

2年次前期・必修

1単位・30時間

【概要・目標】

【概要】 此のころの問題にかかわる様々な知識を学び、そこから精神の「障がい」とは何かを考え、理解し、一人ひとりに応じた援助を行うための知識と態度を養う。

【目的】 病院および地域社会における精神保健・看護活動に必要な心構えと知識を修得する。

- 1) 精神の健康および「障がい」とは何かを学ぶ。
 - 2) 精神医療の現状を学ぶ
 - 3) 精神看護に必要な基礎的知識を学ぶ。
 - 4) 精神看護に必要な人権意識および倫理感を培う。
-

【授業内容のスケジュール】

第1講：精神看護の役割 / 日本の精神医療の現状と課題

第2講：精神の健康・不健康とは何か

第3講：危機理論・ストレス理論

第4講：心のはたらきを考えるための諸理論

第5講：家族・集団と此のころの健康問題

第6講：様々な精神症状の理解－①

第7講：様々な精神症状の理解－②

第8講：「精神障害」の診断と分類

第9講：統合失調症の理解－①

第10講：統合失調症の理解－②

第11講：気分[感情]障害の理解－①

第12講：気分[感情]障害の理解－②

第13講：その他の精神障害の理解－①

第14講：その他の精神障害の理解－②

第15講：まとめ

【評価】

筆記試験 70% ・ 提出物 20% ・ 授業参加状況 10%

【教科書】

武井 麻子他 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 精神看護学① 医学書院

【推薦参考図書】

【その他】